



鹿島議員 新年度の施策は？

町長 元気で安心 安全なまちづくり

【鹿島】山陰道整備促進で、特に中山インター(温泉館前)の取り組みは。

【町長】「国道9号塩津地区交差点改良協議会」などで、協議検討を重ね国土交通省と、道路取り付けについて協議を行っている。

【鹿島】遊休地利

用による若者定住対策の具体策は。

【町長】これからの宅地分譲は、計画段階から民間事業者に参入してもらう。

【鹿島】大山町方式の公共交通とは。

【町長】環境に配慮した車両を用いて、時刻や路線を設定せずに利用者の要求に応じる運行方式。

【鹿島】環境対策でごみの減量化の具体策は。

【町長】電気式生ごみ処理機購入費の補助などで、生ごみの減量に努めたい。

【鹿島】食育計画をどう進めていくのか。

【町長】大山町食育推進計画を平成22年3月に策定し、事業に取り組んでいる。道の駅で「食育フェスタ」を開催し、町内産の食材の素晴らしさや、調理方法を情報発信した。



スポーツしよい大山の活動

【鹿島】集落の健康診断を進めるための本年度の目標は。

【町長】大山町地域活性化支援事業交付金の地元負担を軽減し、取り組みやすい形にしたい。

【鹿島】読書活動推進の特徴は。

【教育委員長】国の臨時交付金を利用して図書を充実させ、読書への関心を伸ばしていきたい。

【鹿島】社会体育で総合型スポーツクラブの育成の目標は。

【教育委員長】3月26日に大山町総合型地域スポーツクラブ「スポーツしよい大山」を設立。

新年度は、このクラブが自立した運営を行えるよう、活動の補助金、運営体制づくりの助言、事務協力を行う。



南から見た山香荘

鹿島議員 計画が白紙になったら？

町長 廃止を含めた厳しい選択に

【鹿島】山香荘のフットボール場が実現できた場合の経済波及効果は。

【町長】一次的な波

及効果は、施設の総収入が約3割上回り、二次波及効果を加えると、1.5倍あまりを見込んでいます。

【鹿島】周辺の道路整備計画も含め、地域活性化計画は。

【町長】農免農道をはじめ、周辺道路の案内、安全設備の整備を改めて検討する必要がある。

【鹿島】当初あった、大山北麓地域計画との整合性は。

【町長】内閣府の地域再生法にもとづき、再生計画を定め、5月の申請をめざす。地域協議会を組織し、神田、陣構地区の再生策として位置づけている。

【鹿島】この計画が白紙になったら、後はどうなるのか。

【町長】施設の廃止を含め、厳しい選択をせざるをえない。